

2024/1/10

イトーヨーカドーのサステナビリティアクション

農産物の温室効果ガス削減「見える化」実証事業を開始

実施店舗：イトーヨーカドー6店舗

温室効果ガス削減の算定を通じ、農業の環境負荷低減を定量的に見える化したセブンファーム東京（立川）平野さんの「ほうれん草」を1月10日(水)～2月29日(木)の期間、イトーヨーカドー6店舗(拝島店・国領店・武蔵小金井店・東久留米店・昭島店・東大和店)にて実証販売します。※東大和店は12日(金)～販売。

農林水産省は「みどりの食料システム戦略」に基づき、消費者の選択に資する環境負荷低減の「見える化」として生産者の栽培情報を用い、定量的に温室効果ガスの排出と吸収を算定し、削減率に応じて星の数でわかりやすく表示をする取り組みを推進しています。

セブンファーム東京（立川）平野さんの「ほうれん草」は、化学肥料の使用量を減らし、緑肥や作物残さを土の養分に活用するなど土壌に炭素を貯留する効果があり、令和5年度温室効果ガス削減見える化実証事業において星3つを獲得しました。

イトーヨーカドーはこれからも、お客様、地域社会と一体となり、店舗を地域の拠点として、環境負荷低減の取り組みを強化いたします。



セブンファーム東京（立川）平野さんの「ほうれん草」



見える化ラベル

関連情報：

「農産物の温室効果ガス削減「見える化」実証事業をイトーヨーカドー6店舗で開始 | リリース」
<https://www.itoyokado.co.jp/resources/dbec0c592-e6a9-46d9-9f63-5f70425a43eb.pdf>